

2 介護の困難性

該当する項目 1つに○をつ けてください	1	・ひとり暮らし（介護者が日常生活圏域にいない） ・同居の家族全員（未成年者を除く）が要介護状態、病気療養中若しくは障害を有するため介護が困難である
	2	・ひとり暮らし（介護者が日常生活圏域にいる）
	3	・上記以外の状況であるが在宅介護が困難である

*介護の困難性が『3』に該当する方は、下記(1)もしくは(2)にご記入ください

(1) 自宅で生活の場合、施設等に入所しているが退所が予定されている場合

ア	主介護者の年齢	歳 【生年月日：明・大・昭 年 月 日生】
イ	主介護者の 障害や疾病 (該当する番号に○) (必要事項を記入)	1. 要支援1以上の介護認定等を受けている又はそれと同程度の障害等があり介護が困難 2. 上記以外の状況であるが障害や疾病があり介護が困難 【 *介護が困難な状況（介護度・障害の等級・病名等）を記入してください 】 3. 障害や疾病はない
ウ	主介護者の就労 (該当する番号に○)	1. 8時間以上 2. 8時間未満 3. 就労していない
エ	他の家族の 育児・介護等 (該当する番号に○) (必要事項を記入)	1. 他の家族の育児・介護・看護等をしている 【 *育児等の状況（年齢・介護度・病名等）を記入してください 】 2. 他の家族の育児・介護・看護等はない
オ	他の介護協力者の有無 (該当する番号に○)	1. 協力者はいない 2. 協力者がいる
カ	過去の在宅介護期間 (該当する番号に○)	1. 2年以上 2. 2年未満 3. 在宅介護はない

※主介護者とは、同居中の者を指します

(2) 施設等に入所している場合

該当する項目 1つに○をつ けてください	1. 養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅又は法令で定めるその他の福祉施設（介護付きの施設を除く。） 2. 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、グループホーム、1のうち介護付きの施設又は病院
----------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 その他事項（家族の状況、経済的な事情等、特に介護において困っていることがあれば記入してください）

◎他に入所申込をしている施設（差し支えない場合は記入してください）

①特別養護老人ホーム 市内： 市外：	②介護老人保健施設 市内： 市外：
------------------------------	-----------------------------

◎介護者等の状況として、該当する項目1つに○をつけてください

（施設等に入所している場合を除く）

1. ひとり暮らしで、介護者がいない 2. 介護者が要介護状態、病気療養中又は障害を有することにより、介護が困難 3. 介護者が要支援状態又は高齢者であることにより、介護が困難 4. ひとり暮らしで、介護者がいるが、日常的に介護を受けることが困難 5. 複数人を介護しているため、介護が困難 6. 介護者が就労又は育児をしているため、介護が困難 7. 1から6まで以外の状態であるが、介護が困難

*入所申込後に本人及び介護者の状況に変化が生じた場合は、必ずご連絡ください

* * * 要介護 1、2 又は申請中の方は下記も記入してください * * *

要介護1又は2の方が入所するためには、下記①から⑤のいずれかに該当することが必要です。
ご自身の判断で該当すると思われる項目に印を付けてください

- ① 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる
- ② 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られる

*手帳交付の有無、障害の等級等を記入してください

- ③ 家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である
- ④ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分である
- ⑤ 居宅サービス等の利用に関する状況などから、居宅において日常生活を営むことが困難なことについてやむを得ない事由がある

*利用サービス、利用頻度、利用期間を記載してください

※やむを得ない事由について具体的な状況を、入所申込書裏面の「3 その他事項」欄に記載してください